

---

# 2016年3月期第1四半期決算説明資料

2015/7/24

株式会社 日立ハイテクノロジーズ

執行役常務 宇野 俊一

## **2016年3月期第1四半期決算説明資料**

- 1. 2016年3月期第1四半期 業績ハイライト**
- 2. 2016年3月期第2四半期(累計) 業績予想**
- 3. 補足資料**

---

# 1. 2016年3月期第1四半期 業績ハイライト

(注)YY/MはYY年M月期を表しています。

\*2015年3月期の有価証券報告書における連結財務諸表から、国際財務報告基準(IFRS)を任意適用しております。

# 2016年3月期第1四半期業績（ハイライト）

	16/3 1Q 実績	15/3 1Q 実績	(億円)	
			前年同期比	
			増減額	増減率
売上収益	1,506	1,497	+9	+1%
EBIT	118	138	△20	△14%
税引前利益	119	139	△20	△14%
四半期利益	77	96	△19	△20%
一株利益	56円12銭	69円85銭	△13円73銭	

・実績レート: 1USD=121円、1EUR=134円

\*EBIT(Earnings Before Interest and Taxes): 税引前利益から受取利息および支払利息を除外した数値。

\*2015年3月期第1四半期の売上収益、EBIT、税引前利益の数値は継続事業のみを表示しています。

# 2016年3月期第1四半期業績(セグメント別 売上高・EBIT)

(億円)	16/3 1Q実績		15/3 1Q実績		前年同期比	
	売上 収益	EBIT	売上 収益	EBIT	売上 収益	EBIT
電子デバイス システム	284	55	294	81	△3%	△32%
ファインテック システム	16	△3	13	△5	+22%	—% (+2億円)
科学・医用 システム	404	63	388	67	+4%	△5%
産業・IT システム	170	△3	173	△9	△2%	—% (+6億円)
先端産業 部材	643	9	643	6	+0%	+44%
全社合計	1,506	118	(1,545) 1,497	(136) 138	(△3%) +1%	(△13%) △14%

\* 全社合計にはセグメント間の内部取引の消去等が含まれています。

\* 全社合計欄の( )内は非継続事業を含んだ数値です。

---

## 2. 2016年3月期第2四半期(累計) 業績予想

(注)YY/MはYY年M月期を表しています。

(e)は前回予想(2015年4月時点)、(e1)は今回予想

# 2016年3月期第2四半期(累計)(業績予想)

(億円)

	16/3 2Q予想(累計)(e1)	前年同期比		前回予想比	
		増減額	増減率	増減額	増減率
売上収益	3,100	+89	+3%	△80	△3%
EBIT	191	△34	△15%	±0	±0%
税引前利益	192	△35	△15%	±0	±0%
四半期利益	139	△30	△18%	±0	±0%
一株利益	101円07銭	△21円76銭		±0円00銭	
一株配当	25円00銭	+5円0銭		±0円00銭	
FCF	54	△49		—	

- ・想定レート: 1USD=120円、1EUR=130円
- ・通期業績予想の変更は無し

\* 前回予想(2015年4月時点)

# 2016年3月期第2四半期(累計)(セグメント別 売上収益・EBIT)

(億円)	16/3 2Q予想 (累計)(e1)		15/3 2Q実績(累計)		前年同期比		16/3 2Q予想 (累計)(e)	
	売上 収益	EBIT	売上 収益	EBIT	売上 収益	EBIT	売上 収益	EBIT
電子デバイス システム	535	68	522	102	+3%	△33%	551	75
ファインテック システム	64	2	45	0	+44%	—% (+2億円)	70	3
科学・医用 システム	814	119	799	130	+2%	△8%	837	116
産業・IT システム	378	△4	385	△2	△2%	—% (△2億円)	380	△4
先端産業 部材	1,338	14	1,286	10	+4%	+42%	1,364	15
全社合計	3,100	191	(3,129) 3,011	(221) 225	(△1%) +3%	(△14%) △15%	3,180	191

\*全社合計にはセグメント間の内部取引の消去等が含まれています。

\*全社合計欄の( )内は非継続事業を含んだ数値です。



## ■ 電子デバイスシステム

- ・主要顧客の投資動向が変化  
→投資動向を注視しつつ、トップ性能の新型装置の提供や顧客対応力を強化、先端ロジック・メモリー投資の取り込みと顧客内シェア拡大に注力

## ■ ファインテックシステム

- ・社会インフラ検査および産業インフラにおいて設備投資が活発化  
→鉄道検測装置における製品ラインアップ拡充と海外展開の加速、自動車関連設備の事業規模拡大を推進

## ■ 科学・医用システム

- ・科学事業は、電子顕微鏡・科学機器の民間需要が回復傾向  
→戦略的新製品の投入および海外向け販売強化
- ・バイオ・メディカル事業は、欧州市場の回復は弱いですが、市場全体は堅調に推移  
→新製品の投入・拡販とともに、遺伝子検査等新分野・新規事業開発に注力

## ■ 産業・ITシステム

- 自動車関連製造装置、計装システム、IoTソリューション等の事業拡大と、収益性の高い事業基盤の確立を加速

## ■ 先端産業部材

- 自動車・輸送機器、エレクトロニクス関連市場を中心に高付加価値事業への注力と、事業投資戦略を推進

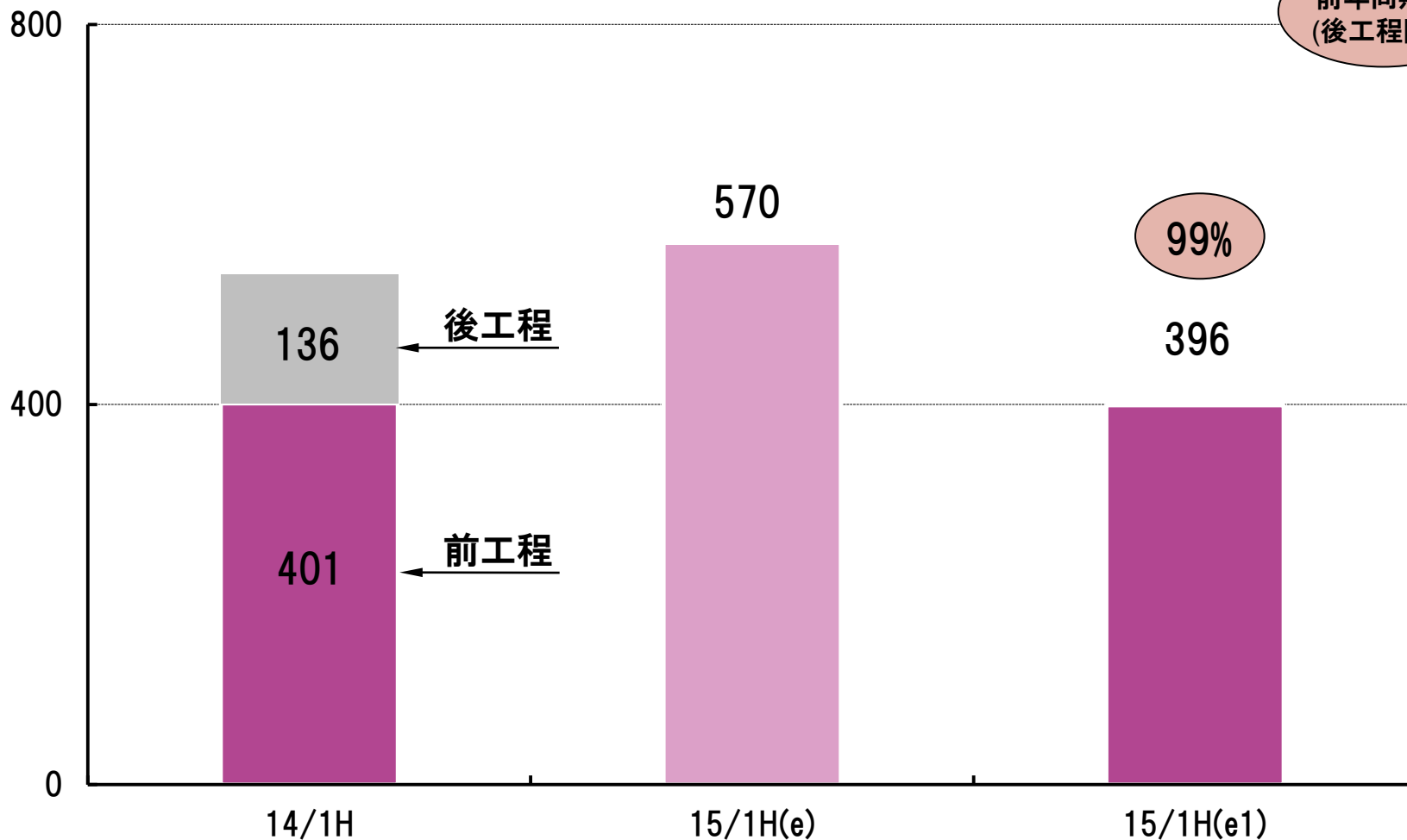
---

## 3. 補足資料

(注) (e)は前回予想(2015年4月時点)、(e1)は今回予想

## 受注高の推移

(億円)



前年同期比  
(後工程除く)

99%

# 四半期業績の推移

(億円)

		14年 1Q	14年 2Q	14年 3Q	14年 4Q	15年 1Q	
売上収益 ／ EBIT	電子デバイスシステム	売上収益	294	228	217	321	284
		EBIT	81	21	31	41	55
	ファインテックシステム	売上収益	13	31	19	50	16
		EBIT	△5	5	0	6	△3
	科学・医用システム	売上収益	388	411	399	445	404
		EBIT	67	63	67	65	63
	産業・ITシステム	売上収益	173	212	185	278	170
		EBIT	△9	7	△4	8	△3
	先端産業部材	売上収益	643	644	648	647	643
		EBIT	6	4	7	5	9
	その他・調整額	売上収益	△14	△12	△9	△13	△12
		EBIT	△2	△12	1	△5	△4
	合計	売上収益	1,497	1,514	1,458	1,727	1,506
		EBIT	138	87	102	121	118
税引前利益		139	88	103	122	119	
親会社の所有者に帰属する当期利益		96	73	73	69	77	

\* 2015年3月期の売上収益、EBIT、税引前利益の数値は継続事業のみを表示しています。

# 主要製品群別売上収益の状況

(億円)	14年1Q	14年2Q	14年3Q	14年4Q	15年1Q
<b>電子デバイスシステム</b>	294	228	217	321	284
プロセス製造装置	158	129	123	136	153
評価装置	136	99	94	185	129
その他	—	—	—	—	2
<b>ファインテックシステム</b>	13	31	19	50	16
社会インフラ検査	1	5	4	24	5
産業インフラ	13	26	15	26	11
<b>科学・医用システム</b>	388	411	399	445	404
電子顕微鏡	45	93	67	100	56
科学機器	47	63	52	86	45
メディカル製品	260	222	253	230	270
バイオ製品その他	36	34	27	29	33
<b>産業・ITシステム</b>	173	212	185	278	170
産業ソリューション	70	130	109	190	90
ICTソリューション	103	82	76	88	80
<b>先端産業部材</b>	643	644	648	647	643
工業関連部材	192	192	199	203	202
自動車・輸送機器関連部材	103	109	118	116	118
エレクトロニクス関連部材	258	246	246	244	242
機能化学品その他	90	97	85	84	81

\* 2015年3月期は継続事業のみを表示しています。

## <資料取り扱い上の注意>

- ・本プレゼンテーションで述べられている決算概要及び業績予想は、注記がある場合を除き、すべて連結であり、億円未満を四捨五入しています。
- ・当社が開示する将来の業績見通しや戦略等に関する予想は、開示時点で知りうる情報や合理的と思われる前提をもとに策定しており、さまざまな外部要因による直接的・間接的な影響により、実際の当社の業績等が開示内容と異なる可能性があります。但し、開示内容との間に大きな乖離がある場合は、法令や証券取引所が定める適時開示規則並びに当社の自主的な判断に基づき、その都度開示していきます。

また、この資料は投資判断の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。銘柄の選択、投資の最終決定は、ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

## 2016年3月期第1四半期決算説明資料

お問合せ先  
CSR本部 CSR・コーポレートコミュニケーション部  
部長 横井 芳人  
TEL:03-3504-5138 FAX:03-3504-5943  
E-mail:yoshito.yokoi.jp@hitachi-hightech.com